

活動写真



結核治療サポーターによるコミュニティでの結核教育活動。



結核患者のカルテ情報を記録する結核治療サポーター



患者ごとに薬を数え、小分けするのも結核治療サポーターの重要な仕事のひとつです。



ザンビア教育大学附属病院のソムエ医師による予防投薬の研修。ソムエ医師はフェーズ1で南アフリカの小児結核研修に参加しました。



予防投薬の研修では、ケーススタディが用いられ、実践に即した講義と実習が行われました。



118名が新規サポーター養成研修に参加し、5日間の研修を受講しました。



小児結核の治療終了イベントでは、「Ask me About TB（結核について私に訊いてください）」と書かれたバッグをプレゼントしています。



治療終了イベントでは、治療終了の卒業証書を発行しますが、親子で記念撮影をしています。お母さんも嬉しそうです。



栄養教育では、日常の食材を使った栄養価の高い料理を紹介し、みんなで試食しています。



子どもたちも喜んで食べてくれています。



農業研修では結核治療サポーターに自家菜園に関する講義と実習を行いました。



麻袋を使ったポット栽培。手軽に家庭菜園が出来るとサポーターからも好評です。



コミュニティ活動支援として自転車を寄贈。家庭訪問や啓発活動などに活用されています。



世界結核 Day では本事業で作成した「STOP TB」のポスターが演題を飾りました。



「STOP TB/HIV」キャンペーングッズとして風船やバッジなどを制作し、イベントで使用しています。



新規に登録された結核治療サポーターにはサポーターID と Stop TB/HIV バッジを贈呈しています。